



履正社高等学校

RISEISHA HIGH SCHOOL GUIDE 2027





Riseisha *High School*

Contents

教育方針

4 RISEI VISION 2040

コース紹介

6 本校のコース一覧
8 学藝コース(S類・I類・II類)
10 国際教養コース
12 競技コース

教育の特色

14 言語技術教育
16 放課後のバリエーション
18 データサイエンスゼミ
19 グローバル進学ゼミ
20 クラブ活動
22 探究・キャリアデザイン
24 海外大学進学プログラム

インタビュー

26 在校生インタビュー
28 卒業生インタビュー

学校生活

30 制服ギャラリー
32 年間イベント
34 施設紹介

進路・入試・学費

36 進路指導方針
37 進路状況
38 2027年度入学生の募集について
40 2027年度入試 学校説明会のご案内
41 2026年度 中学校別在籍者数

メッセージ

42 ごあいさつ／履正社の沿革
43 校歌・校訓

Our Promise

学びをたのしむ人。

学園創立100周年を迎えた2022年、
本校はその年に生まれた子どもが高校三年生となる
「2040年の社会」を見据えて新たな教育指針を打ち出しました。

< RISEI VISION 2040 >

1. 知識をスキルへ —— 学んだ知識を社会で生きる力にしっかりつなげること
2. 国語を言語技術へ —— 言葉を論理的に操り、自立した思考を表現できる力を伸ばすこと
3. ティーチングからコーチングへ —— 教えるだけではなく、学びをたのしむ人を育てること

2022年より装いを新たにした「学藝コース」の「藝」の字には、
「植える」という意味があります。古くより教育の根本は、学びの種を蒔くことで
豊かな教養が身につき、やがてそれが花開くということ。

本校は、その教育の花を社会に咲かせることを目標に、
変化の大きな時代を生き抜くための、国際的に通用する力を育みます。
ようこそ、新しい履正社高校へ。

本校のコース一覧



学藝コース (S類・I類・II類)

定員 約320名

学びをたのしむ人を育む、
自律と対話の教育。

授業では知識を理解して覚えるだけでなく、対話と協働を通して学びを深め合う時間も大切にしています。また、放課後は専攻ゼミやクラブ活動などの多彩なプログラムを自由に組み合わせることができる点も特徴です。

詳しくは
p.8 へ



国際教養コース (2027年度新設)

定員 約40名

グローバル人材を育む、
超実践型の国際教育。

長期・短期の海外留学を柱とし、国際経験と卓越した英語力、日本文化の素養を武器に、将来の進路を切り拓いていくためのプログラムを用意しています。

詳しくは
p.10 へ



競技コース

定員 約120名

道をきわめる人を育む、
文武両道の精鋭教育。

学業と強化クラブの活動を両立させることを通して、心身を鍛錬するとともに、一流の人間性を身につけることを主眼としています。日本一を目指す同窓生と机を並べ、クラブの枠を越えてマインドセットを共有します。

詳しくは
p.12 へ

学藝コース(S類・I類・II類) 定員 約320名

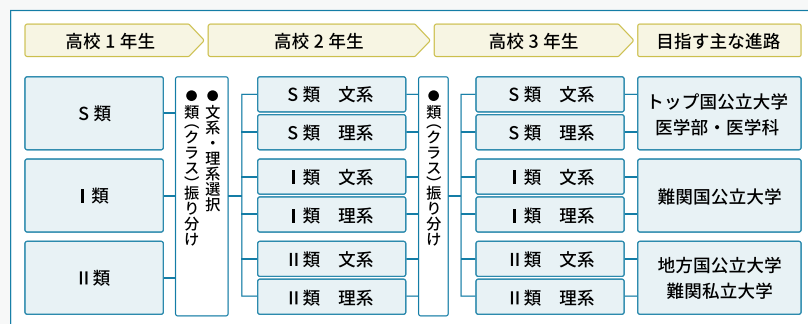


放課後の時間をカスタマイズし、 自分だけの高校生活を設計する。

月・水・木曜日は6限目(15:15 終了)まで、火・金曜日は7限目(16:15 終了)まで、土曜日は4限目(12:40 終了)までの通常授業に加えて、履正社高校独自の多彩な放課後プログラムに参加できます(参加は任意)。放課後の過ごし方を自由に選択することで、自分だけの学校生活を創り上げることができるコースです。クラスは入学時の成績や希望によって、トップ国公立大学、医学部・医学科への進学を志すS類、難関国公立大学への進学を志すI類、地方国公立大学・難関私立大学への進学を志すII類に振り分けられます。

進級・進学のポイント

- 1年次**：入試での成績と希望に応じて類(クラス)が振り分けられます。
- 2年次**：1年次の成績によって、進級時に類(クラス)が変更になる場合があります。また、2年進級時に理系・文系の選択を行います。
- 3年次**：2年次の成績によって、進級時に類(クラス)が変更になる場合があります。



進路状況についてはp.37をご覧ください。

学びのポイント

探究教育×言語技術教育

詳しくは p.14へ

「聞く・話す・読む・書く・考える」力は、すべての学力の土台となります。この「言葉を論理的に扱う力」を伸ばすために、履正社高等学校では、(有)つくば言語技術教育研究所との提携による言語技術教育を取り入れています。総合探究の時間に言語技術の基礎を学ぶほか、S類では、それに加えて年間20時間の言語技術の授業があります。

放課後のバリエーション

詳しくは p.16へ

放課後の時間は、①専攻ゼミ、②クラブ活動、③履正社ラーニングラウンジ(2026年7月現在、準備中)、④U.S. Dual Diploma Programの、大きく分けて4種類のプログラムを自由に組み合わせることができます。それぞれの活動曜日は異なるので、曜日が重ならなければ複数を掛け持ちすることもできます。

学習習慣を身につける「朝の活動」

8:30から始まる15分間の「朝の活動」では、週ごとの学習計画を自ら組み立てます。学習の進捗度を定量的に把握し、時間をマネジメントする力を養うことが目的です。また、学習計画の立案と振り返りの習慣が定着した後は、早朝テストや自学自習のための時間にあてることもあります。

学びの個別最適フォロー

日々の学習、活動状況、出欠、成績などのデータをICTプラットフォームで一元管理することで、一人ひとりへのきめ細やかな個別指導を可能にしています。また、進路や学習以外の悩みについても、直接相談しづらい場合は、ICTを利用して生徒のことをよく知る教員がサポートする環境を整えています。

国際教育・海外大学進学

詳しくは p.24へ

「世界は外にあるものではなく、ここが世界だ」をスローガンに、学校にいながらにして多種多様な国際交流ができる機会を用意します。また、海外からの留学生の受け入れを希望されるご家庭のために「ホストファミリーバンク制度」を設けていたり、海外研修や留学、海外大学への進学をフォローアップするプログラムなどがあります。

進路探究プログラム

詳しくは p.22へ

総合探究の授業では、本校が導入する「言語技術教育」を通じて、全ての学力の基盤となる「日本語を論理的に扱う力」を養います。また、学内外のコンテストや産学官連携プログラムなどを経験して学ぶ意義を体感し、キャリア意識を醸成するとともに、意欲的に学習に取り組む姿勢へとつなげます。

時間割

毎日8:30から、15分間の「朝の活動」で一日が始まります。その後、月・水・木曜日は6限目まで、火・金曜日は7限目まで、土曜日は4限目まで授業があります。1限あたりの時間は50分です。クラブ活動や専攻ゼミなどの放課後プログラムは、月・水・木曜日は15:35から、火・金曜日は16:35から、土曜日は13:35から始まります。

	月	火	水	木	金
8:30~8:45	朝の活動				
1限目 8:50~9:40	数学A	生物基礎	LHR	英コミュⅠ	論理・表現Ⅰ
2限目 9:50~10:40	英コミュⅠ	数学Ⅰ	化学基礎	現代の国語	体育
3限目 10:50~11:40	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	化学基礎	歴史総合
4限目 11:50~12:40	物理基礎	言語文化	英コミュⅠ	言語文化	言語文化
昼休み 12:40~13:25					
5限目 13:25~14:15	芸術Ⅰ	論理・表現Ⅰ	現代の国語	数学Ⅰ	物理基礎
6限目 14:25~15:15	芸術Ⅰ	体育	保健	総合探究	数学Ⅰ
7限目 15:25~16:15	放課後プログラム 15:35~	地理総合	放課後プログラム 15:35~		英コミュⅠ
		放課後プログラム 16:35~			放課後プログラム 16:35~

※放課後プログラムは終礼・清掃後に始まります。

※放課後プログラムとは、専攻ゼミ、クラブ活動、U.S. Dual Diploma Program(p.24)などです。

放課後プログラム

クラブ活動、国公立／医学部進学ゼミ、スタンダード進学ゼミ、データサイエンスゼミ、グローバル進学ゼミなど、豊富なプログラムを用意しています。これらを組み合わせて、放課後の過ごし方を自分なりにカスタマイズすることができます。それぞれのプログラムは、曜日が重ならなければ複数を掛け持ちすることもできます。

詳しくは p.16へ

専攻ゼミ

- 国公立／医学部進学ゼミ(週3日)
- スタンダード進学ゼミ(週3日)
- データサイエンスゼミ(週3日)
- グローバル進学ゼミ(週3日)

※クラブ活動は原則週3日ですが、クラブによって活動日数は異なります(週1日／週2日／週4日)。
※吹奏楽部は強化クラブのため、原則週6日の活動となります。希望に応じて専攻ゼミも受講可能です。
※「U.S. Dual Diploma Program」も放課後プログラムですが、すべてオンラインプログラムとなり、自宅等での個人学習と、授業の受講を行いますので、学習は放課後の時間に限りません。

クラブ活動

週3日

メッセージ



社会科
寺西 賢太郎 先生

興味・関心のあることを探究し、自分で考えて行動できる人に育ってほしいと思いながら生徒たちをサポートしています。普段の授業からグループワークを積極的に取り入れているのですが、意欲的に発言する生徒が多く、頼もしく感じています。また、安心して学校生活を送れるよう、進路や日常の悩みを気軽に相談できる仕組みも本校には整っています。



学藝コース2年
河内 恵一朗 さん

放課後は、バドミントン部の活動に週3日、進学ゼミに週3日参加しています。進学ゼミを受講するようになってから、学習習慣が自然と身につきました。校舎がきれいで勉強に集中できる環境が整っているのも、履正社の好きなおところです。また、行事が多いので、入学後にクラスメイトとすぐに仲良くなれたのも良かったです。

国際教養コース (2027年度新設)

定員 約40名

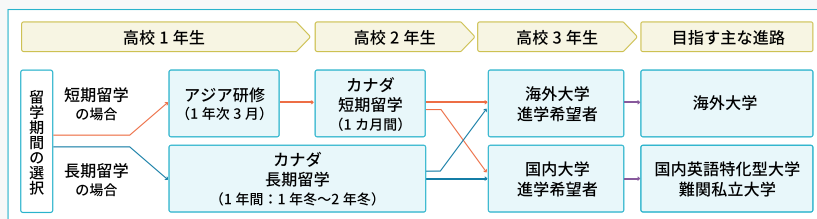


グローバル人材を育む、 超実践型の国際教育。

全員必修の留学を軸に、体系的な英語重点カリキュラムと多彩な国際交流を組み合わせ、実践力と学力の双方を高める 2027 年度新設のコースです。国内英語特化型大学進学から海外大学進学までを見据え、専門教員とスタッフが入学時から計画的に伴走。段階的な進路指導と個別面談を通して学習状況を丁寧に確認し、確かな基礎力の上に経験を積み重ねながら、将来の高度な学修と国際社会における活躍へとつなげます。

進級・進学のポイント

- 1 年次：**留学の効果を最大化するための基礎英語力と国際的視野を育成します。
- 2 年次：**留学や実践的活動を含むプログラムを通して英語を活用し、国内外で生きる実践力を磨きます。
- 3 年次：**大学進学後を見据え、さらに英語運用力を伸ばしながらアカデミックな内容も学びます。



学びのポイント

全員必修の留学プログラム

1 カ月の短期留学(カナダ西海岸地域)または 1 年間の長期留学(カナダ東海岸地域)のどちらかを選択することができます(短期・長期の最終選択は、準備状況や適性を踏まえて相談のうえ、入学後に決定)。異文化の中で生活しながら学ぶ実体験を通して、英語による実践力を高めるとともに、国際社会で主体的に行動できる力を育成します。

国内英語特化型大&海外大進学サポート

国内英語特化型大学、海外大学どちらの進学希望者に対しても、体系的なカリキュラムを整えて早期から確実な合格基準到達を目指します。2 年次に外部検定対策を含む本格的な進路指導を開始し、1 年間の長期留学で渡航した生徒については、ICT 等も活用して学習・出願準備を継続的に支援します。

多彩な国際交流

海外研修や留学生の受け入れ、オンラインプログラムなどを計画的に実施。校内にしながら多文化に触れる機会を設け、異なる価値観を理解する姿勢を育みます。本コースでは、段階的な国際体験を通して、将来の海外進学や国際社会での活躍につながる基盤を形成していきます。

言語技術教育

詳しくは p.14 へ

英語力とは、自分の考えを英語で表現する力です。本コースでは 1 年次に週 2 コマ「言語技術」を学び、日本語を論理的に扱う力を養います。母語の語彙力・読解力・文章構成力は高度な英語学習の土台となり、留学先での議論やプレゼンテーション中心の授業への適応にもつながります。

徹底した英語重点カリキュラム

1 年次より英語を重点科目とし、段階的かつ体系的に指導を行います。十分な授業時間と演習量を確保し、「聞く・話す・読む・書く」の 4 技能を総合的に強化。2 年次は留学を軸に英語の実践力と運用力を高めます。3 年次には、大学進学後を見据え、アカデミックな内容も英語で学び、高度な学修に対応する基盤を築きます。

国際教育に精通した専門スタッフ陣

本コースでは、国際交流・海外留学・国内英語特化型大学進学・海外大学進学に関する知識と実績を持つ教員・スタッフが指導にあたります。豊富な経験を基に、生徒や保護者が抱きやすい不安や、つまづきやすい点を的確に把握。入学時から定期的な面談を重ね、目標に応じた学習計画を丁寧に設計して、着実な進路実現へと導きます。

時間割

毎日 8：30 から、15 分間の「朝の活動」で一日が始まります。その後、月・水・木曜日は 6 限目まで、火・金曜日は 7 限目まで、土曜日は 4 限目まで授業があります。1 限あたりの時間は 50 分です。クラブ活動や専攻ゼミなどの放課後プログラムは、月・水・木曜日は 15：35 から、火・金曜日は 16：35 から、土曜日は 13：35 から始まります。

	月	火	水	木	金
8:30～8:45	朝の活動				
1 限目 8:50～9:40	ライティングⅠ	英コミュⅠ	LHR	英コミュⅠ	論理・表現Ⅰ
2 限目 9:50～10:40	英コミュⅠ	異文化 コミュニケーションⅠ	科学と人間生活	総合探究	体育
3 限目 10:50～11:40	体育	歴史総合	数学Ⅰ	異文化 コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ
4 限目 11:50～12:40	地理総合	体育	英コミュⅠ	言語文化	言語文化
昼休み 12:40～13:25					
5 限目 13:25～14:15	数学Ⅰ	芸術Ⅰ	現代の国語	言語技術	異文化 コミュニケーションⅠ
6 限目 14:25～15:15	論理・表現Ⅰ	芸術Ⅰ	保健	言語技術	数学Ⅰ
7 限目 15:25～16:15	放課後プログラム 15:35～	地理総合	放課後プログラム 15:35～		科学と人間生活
		放課後プログラム 16:35～			放課後プログラム 16:35～

※放課後プログラムは終礼・清掃後に始まります。

※放課後プログラムとは、専攻ゼミ、クラブ活動、U.S. Dual Diploma Program(p.24) などです。

放課後プログラム

クラブ活動、国公立／医学部進学ゼミ、スタンダード進学ゼミ、データサイエンスゼミ、グローバル進学ゼミなど、豊富なプログラムを用意しています。これらを組み合わせて、放課後の過ごし方を自分なりにカスタマイズすることができます。それぞれのプログラムは、曜日が重ならないければ複数を掛け持ちすることもできます。

詳しくは p.16 へ

専攻ゼミ

- 国公立 / 医学部進学ゼミ(週3日)
- スタンダード進学ゼミ(週3日)
- データサイエンスゼミ(週3日)
- グローバル進学ゼミ(週3日)

※クラブ活動は原則週3日ですが、クラブによって活動日数は異なります(週1日/週2日/週4日)。
※吹奏楽部は強化クラブのため、原則週6日の活動となります。希望に応じて専攻ゼミも受講可能です。
※「U.S. Dual Diploma Program」も放課後プログラムですが、すべてオンラインプログラムとなり、自宅等での個人学習と、授業の受講を行いますので、学習は放課後の時間に限りません。

クラブ活動

週3日

長期留学

■ 期間

1 年間(1 年次1月下旬～2 年次1月中旬)

■ 留学先

カナダ(ノバスコシア州/ニューブランズウィック州)

■ 授業内容

現地の校のカリキュラムに基づく授業に参加します。
夏休みの2 カ月間は語学学校に参加します。

■ 宿泊先

ホームステイ

■ サポート体制

日本語での対応は日本人エージェントが支援します。また、現地教育委員会の担当者や現地の教員が定期的に面談を行います。

短期留学

■ 期間

1 カ月(2 年次7 月) ※別途、1 年次の3 月にアジア研修に参加します。

■ 留学先

カナダ(ブリティッシュコロンビア州・バンクーバー)

■ 授業内容

現地の教育委員会が主催するプログラムに参加します。
授業は現地教員によって英語で行われます。

■ 宿泊先

ホームステイ

■ サポート体制

留学期間中、本校の教職員が引率予定です。

競技コース

定員 約120名



競技も学びも、道をきわめる人を育てる。

全国レベルの競技力を日々高め、学力も着実に積み重ねる文武両道のコースです。各競技で日本一を目指す生徒が集まっているので、クラスにはお互いに切磋琢磨する雰囲気や、1つのチームのような一体感があります。授業は3年間で102単位で、主体的な学習習慣や物事を論理的に分析する力を身につけることを目指して展開され、学業面、競技面共に成長を実感できる仕組みになっています。進路先は、国公立大学や難関私立大学、プロスポーツチームなど様々です。

学びのポイント

全国レベルの競技力

競技コースの生徒が所属するクラブは「強化クラブ」と呼ばれ、全国に名を連ねる競技実績を誇るクラブがそろいます。活動は原則週6日で、校内の施設のほか、茨木市や箕面市にある専用グラウンドの充実した設備・環境で練習に打ち込むことができます。

社会でも生きる向上心・継続力・完遂力

日々、競技力の向上を目指して練習に打ち込むことと、学習を習慣化して小さな努力を継続していくことは、「積み重ねる」という点で共通しています。「履正社高校の3年間で学業と競技に本気で打ち込む経験」によって身についた忍耐力、継続力、自己管理能力、そして困難な状況でも最後までやり抜く完遂力は、卒業後にどんな進路を選んだとしても大きな武器になります。

国際教育・海外大学進学

詳しくはp.24へ

「世界は外にあるものではなく、ここが世界だ」をスローガンに、学校にいながらにして多種多様な国際交流ができる機会を用意します。また、海外からの留学生の受け入れを希望されるご家庭のために「ホストファミリーバンク制度」を設けていたり、海外研修や留学、海外大学への進学をフォローアップするプログラムなどがあります。

時間割

毎日8:30から、15分間の「朝の活動」で一日が始まります。その後、月曜日から金曜日は6限目まで、土曜日は4限目まで授業があります。1限あたりの時間は50分です。強化クラブの活動は、原則週6日で、各クラブごとに規定された時間の範囲で行います。

	月	火	水	木	金
8:30~8:45	朝の活動				
1限目 8:50~9:40	英コミュⅠ	芸術Ⅰ	LHR	物理基礎	保健
2限目 9:50~10:40	生物基礎	芸術Ⅰ	数学Ⅰ	歴史総合	化学基礎
3限目 10:50~11:40	数学Ⅰ	論理・表現Ⅰ	論理・表現Ⅰ	言語文化	物理基礎
4限目 11:50~12:40	論理・表現Ⅰ	化学基礎	言語文化	現代の国語	現代の国語
昼休み 12:40~13:25					
5限目 13:25~14:15	総合探究	体育	体育	総合探究	言語文化
6限目 14:25~15:15	現代の国語	生物基礎	英コミュⅠ	総合探究	数学Ⅰ
終礼・清掃 15:15~15:30					
放課後 15:35~	クラブ活動(強化クラブ)				

	土
8:30~8:45	朝の活動
1限目 8:50~9:40	歴史総合
2限目 9:50~10:40	英コミュⅠ
3限目 10:50~11:40	総合探究
4限目 11:50~12:40	総合探究
終礼・清掃 12:40~12:50	
昼休み 12:50~13:35	
放課後 13:35~	クラブ活動(強化クラブ)

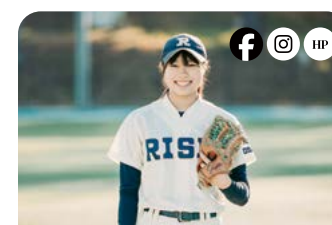
※時間割は一例であり、変更の可能性あります。

一流を目指し、心を磨く。 その道が人を育てる。

本校の強化クラブは、クラブ活動を通じて「自立」と「自律」の心を養い、社会に貢献できる確かな人間性を育むことを目的として指導を行っています。個人やチームにとっての試練や困難を乗り越えた先にたどり着く感動を求め、仲間と克己し、切磋琢磨する三年間。このかけがえのない時間が、生徒たちのゆるぎない経験と自信を醸成します。



硬式野球部



女子硬式野球部



サッカー部



剣道部



バレーボール部



ラグビー部



テニス部

各クラブのSNSアカウントでは、日々の練習風景や大会の模様をリアルタイムに発信中です。写真や動画を通して、活動の雰囲気をより身近に感じていただけます。また、公式HPでは各クラブの活動内容や進路状況などをご確認いただけます。ぜひご覧ください。



公式HPはこちら

メッセージ



保健体育科
平野 直樹 先生

クラスには、競技の垣根を越えて尊敬し合う雰囲気があります。勝ったときは素直に喜び、負けたときは本気で悔しがります。その感情を共有できる仲間がクラスにいることは、人生の大きな財産になるはずです。また、言語技術などの授業を通じて習得する力などは、競技だけでなく、その先の人生を支える力になります。



競技コース3年
福井 桃垂 さん
(女子硬式野球部)

履正社には、競技に打ち込める最高の環境が用意されています。また、クラスメイトは、それぞれの競技で頂点を目指している仲間ばかりなので、立ち居振舞いがしっかりしている人が多く、良い刺激を受けています。勉強面では先生方のサポートが手厚く、競技と学業を両立できるのも、履正社を選んで良かったと思う大きな理由の一つです。

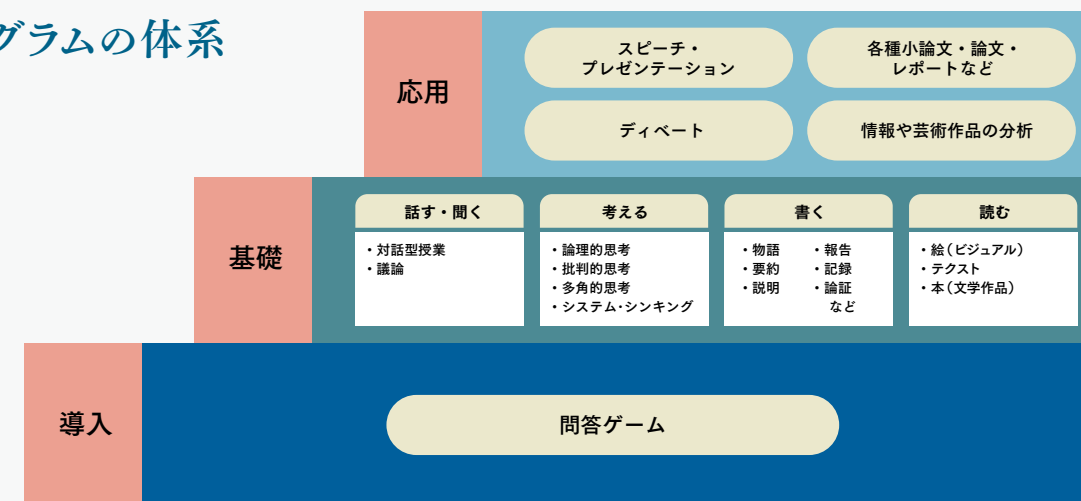
言語技術教育



全ての学力の土台となる、
論理という「技術」。

本校は、(有)つくば言語技術教育研究所と全面提携し、欧米標準の言語技術(Language Arts)教育を導入しています。体系的に学びを進めることで、世界標準の論証力と批判的思考を養い、全教科の理解を支える学力の基盤を形成。難関大学入試への対応力に加え、探究や国際活動にも生きる論理的思考を育てます。

プログラムの体系



©つくば言語技術教育研究所

言語技術が必要な理由

「センス」に頼らない、積み上げる言語技術。

言葉の力は、才能や感覚だけに左右されるものではありません。本校ではこれを、数学のように誰もが体系的に習得できる技術と捉え、「聞く・話す・読む・書く・考える」力を段階的に育成します。論理的思考の型を身につけることは、国語にとどまらず、数学や理科をはじめとする全教科の理解を深める確かな基盤となります。



世界標準の「論証力」で、
国際社会に通用する力を育てる。

国際社会やビジネスの現場では、結論と根拠を明確に示す「論証力」が求められます。本校では、欧米で標準とされるこの思考技術を体系的に指導。多様な価値観を持つ他者と対等に議論できる力を養い、将来どのような環境においても自立して活躍できる、確かなコミュニケーション力を育成します。

「正解」のない問いに向き合い、
批判的思考力を育てる。

感情や印象に流されるのではなく、文章や事象を客観的な根拠（エビデンス）に基づいて分析する「クリティカル・シンキング（批判的思考）」を体系的に指導します。情報を多角的に捉え、自らの考えを論理的に構築する力は、難関大学の記述式問題や総合型選抜への対応にとどまらず、AI時代に求められる「問いを立て、解決へ導く力」の中核となります。



代表的なプログラム



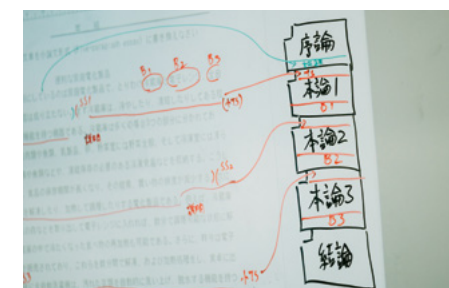
問答ゲーム

言語技術教育の「イロハのイ」と言える対話トレーニングです。世界標準の論理構造「結論→根拠→まとめ」の型を用い、主語を明確にして考えを述べる習慣を身につけます。この思考の型を文章表現へと発展させたものが「パラグラフ・ライティング」です。話すことと書くことを連動させながら、小論文やプレゼンテーションにも通用する論理的な発信力を育成します。



絵やテキストの分析

「何となく」の感想から脱却し、絵画や文章を客観的な証拠（エビデンス）に基づいて分析・解釈する「クリティカル・リーディング」を習得します。絵の分析から始めて観察眼を養い、徐々に複雑なテキスト分析へ移行。年に数回、小説を一冊通して精読・考察する「丸本分析」と呼ばれる授業を通して、要点を圧縮して理解する力や、論理的・構造的な分析力を鍛えます。



空間配列

情報を整理し、相手にわかりやすく伝えるための手法の一つが「空間配列」です。「全体から部分へ」「大から小へ」の論理的順序で物事を描写する訓練を通じ、頭の中のイメージを正確に言語化する力を磨きます。この構成力は、全教科の記述力向上を支える基礎技術であり、将来、仕事や日常生活においても自らの考えを的確に伝えるための確かな基盤となります。

探究教育×言語技術

探究学習の成果を左右するのは、情報を的確に読み解き、論理的に再構築する「言語技術」です。本校では、総合探究の時間に言語技術を指導し、問いを立てる批判的思考力や、証拠に基づいて論証する力を育成。情報収集から分析、発表に至るまで一貫して支えるこの基盤があるからこそ、探究は単なる調べ学習にとどまらず、大学入試や実社会で求められる課題解決力へと発展します。

コース別の取り組み

探究教育のみならず、
コース別に下記のように言語技術を学びます。

学藝コース (S類)

総合探究の時間に加え、年間20時間、言語技術の授業を実施します(3年間)。

国際教養コース

言語技術の授業を週2回実施。英語学習の土台を支えます(1年次のみ)。

競技コース

対象となる強化クラブは、月1回授業を実施。
アスリートに不可欠な論理的思考を養います(3年間)。

放課後のバリエーション



豊富なプログラムの中から、自由に選ぶ放課後。

本校では、専攻ゼミやクラブ活動をはじめ、生徒一人ひとりの力を伸ばす多様なプログラムを用意しています。それぞれの活動曜日は異なり、曜日が重ならなければ掛け持ちすることも可能。自分だけの学校生活を設計できます。

※競技コースに在籍する生徒は、原則週6日、各強化クラブの活動を行います。

組み合わせのポイント

POINT 1 プログラムの掛け持ちができる

専攻ゼミ、クラブ活動、U.S. Dual Diploma Program (p.24) の開講曜日が重ならなければ、掛け持ちすることができます。

POINT 2 放課後プログラムへの参加は任意

専攻ゼミ、クラブ活動、U.S. Dual Diploma Program への参加は必須ではありません。任意での参加になるので、自由にアレンジしてください。

選べる放課後プログラム



1 専攻ゼミ

履正社中学校・高等学校が独自に設けている専攻ゼミでは、目指すべき進路に向けて学びを深める進学ゼミや、将来に生かせる専門性を磨くスキルアップ系ゼミなどを展開しています。



2 クラブ活動

文化系、運動系の多彩なクラブ活動を設けています。活動日数は原則週3日とし、曜日を定めることで、学習との両立を図っています。

※学芸コース、国際教養コースのクラブ活動は、競技コースの「強化クラブ」とは異なります。

※吹奏楽部のみ強化クラブなので、週6日活動します。



3 履正社ラーニングラウンジ

校舎1階のカフェテリアでは、有料プログラムとして集団型個別指導を開講する予定です(2026年7月現在、準備中)。チューターが常駐し、自習中の疑問や学習上のつまづきにその場で対応します。



4 U.S. Dual Diploma Program

米国の高校卒業資格を取得するためのプログラムです。修了者は、履正社高等学校卒業時に、アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリアなどの提携40大学への入学が保証され、優秀者には最低1万ドルの給付型奨学金が授与されます。

詳しくは p.24 へ

プログラムの選び方

STEP 1

活動曜日を調べる

各プログラムは「月・水・木」に行われるものと、「火・金・土」に行われるものに分かれます。自分が参加したいプログラムが何曜日に行われるか調べましょう。

高等学校

		月	火	水	木	金	土	日
専攻ゼミ	国公立 / 医学部進学ゼミ		●			●	●	
	スタンダード進学ゼミ		●			●	●	
	データサイエンスゼミ (90分)	●	○	●	●	○	○	
	グローバル進学ゼミ (90分)	●	○	●	●	○	○	
履正社ラーニングラウンジ (有料)		放課後はいつでも利用可能						
クラブ活動 (学芸・国際教養コース)		●		●	●			
クラブ活動 (競技コース)		週6日活動						
U.S. Dual Diploma Program (有料)		●		●	●		●	●

※「データサイエンスゼミ」「グローバル進学ゼミ」は、①月・水・木、②火・金・土のどちらかの日程を選択できます。

※「グローバル進学ゼミ」は習熟度によってクラス分けされます。

※「U.S. Dual Diploma Program」は、高校から本校に入学した方は高校1年生からプログラムに参加することができます。

すべてオンラインプログラムとなり、自宅等での個人学習と、授業の受講を行います。

※「国公立 / 医学部進学ゼミ」「スタンダード進学ゼミ」は、1年生は1コマ目のみ選択可、2、3年生は2コマ目まで選択可です。

STEP 2

自分が参加するプログラムを決める

①月・水・木のプログラムと、②火、金、土のプログラムを組み合わせ、自分だけの放課後を設計してください。

※活動曜日や内容は2026年度の実績であり、変更の可能性があります。

履正社中高 オリジナルの 専攻ゼミ

生徒一人ひとりの多様な進路志望に応じて、専攻ゼミを選択することができます。

※ゼミの内容は予定であり、変更の可能性があります。
※専攻ゼミは原則無料ですが Atama+ ゼミは有料です。



データサイエンスゼミ (週3日)

プログラミング言語「Python」の習得を目標に、IT企業との協同プロジェクトやアプリ開発にも取り組みます。校内外の課題解決に挑戦しながら、ゼミで身につけた知識と技術を実践へと結びつけ、論理的思考力を育成します。



国公立 / 医学部進学ゼミ (週3日)

トップ国公立大学や医学部・医学科への入学を希望する生徒に特化したゼミになります。授業で履修した内容を、応用問題なども含めて深く学習しています。



グローバル進学ゼミ (週3日)

高校卒業時に海外大学または高い英語力が求められる国内大学への入学を可能にするレベルの英語力を身につけることが目標です。ネイティブ教員を中心に「英語4技能」を伸ばします。



スタンダード進学ゼミ (週3日)

放課後もしっかり学校で学び、苦手教科を克服することで、目標とする大学への合格を実現したい生徒におすすめの専攻です。通常授業の進度に合わせ、土台を盤石なものにします。



Atama+ ゼミ (有料 / 月1日)

全国の塾などで導入が進むAI教材を使用する学習支援のゼミです。時間や場所を問わず、自分のペースで学習を進められます。月に一回、外部講師による個別面談も実施します。

放課後のバリエーション

本校のオリジナル専攻ゼミのうち、スキルアップ系のゼミを2つご紹介します。

データサイエンスゼミ

理数系の教員を中心に、プログラミングを通じて数値分析力、論理的思考力を伸ばします。強化クラブや企業とも連携し、ゼミで学んだプログラミングスキルを通して課題解決に挑戦します。

ゼミの目標

- ・プログラミング言語「Python」のコーディングスキルを習得すること
- ・学校内や強化クラブの課題を聞き取り、連携して改善につなげること
- ・学校生活をプログラミングの力でより快適なものにするよう、提案し実現すること

ゼミの内容

- ・プログラミング未経験者でも、「Python」言語で100行程度のコードを書けるように基礎から学びます。
- ・学校生活における諸問題に着目し、様々なデータを解析し、改善案を検討します。
- ・強化クラブの課題に対してプログラミングの観点からアプローチし、IT企業とも連携してクラブの強化に貢献します。

開講スケジュール

月・水・木曜日の放課後、または火・金・土曜日の放課後（各90分）

※活動曜日や内容は2026年度の実績であり、変更の可能性があります。



担当教員



足立翼先生(左/情報)と寺尾明人先生(右/数学)が、初心者から経験者まで丁寧に指導します。「2025年度は、食堂の混雑解消や、ラグビー部のフィジカル強化をテーマにした活動を行いました」

グローバル進学ゼミ

ネイティブ教員を中心に、高い目標を持って英語力を伸ばします。高校卒業時には海外大学への進学が可能なレベルの英語力を高め、国際的視野を広げます。

ゼミの目標

- ・高校卒業時点までに海外大学（または高い英語力が求められる国内大学）への入学を可能にする確かな英語力を高め、国際的な視野を広げること

ゼミの内容

- ・「言語技術」と「英語」を効果的に連携させ、「聞く・話す・読む・書く」の4技能を伸ばします。
- ・最新テクノロジーを積極的に活用し、英語学習の効率を高めます。
- ・海外大学進学に必要な知識や情報を得ると同時に、アカデミック・ライティングやパブリックスピーキングのスキルを身につけます。

開講スケジュール

月・水・木曜日の放課後、または火・金・土曜日の放課後（各90分）

- ・習熟度によってクラス分けされます。
- ・月・土曜日は、ネイティブの教員とフリートークを行う「English Language Table」を開催します。

※活動曜日や内容は2026年度の実績であり、変更の可能性があります。



担当教職員



ショウ ブライアン 先生

コロンビア大学にて工学の学士号を取得。卒業後、ウォール街やシリコンバレー勤務を経て来日。CLILの専門家として、理数系の英語指導や教材執筆、教員研修を全国で展開。高度な専門知識で世界トップ大学への進学を導きます。



ワード マシュー 先生

ワシントン大学にてクリエイティブ・ライティング学士号、シアトル大学にて英語教授法(TESOL)修士号を取得。アメリカ、タイ、台湾でも教鞭をとった経験があり、国際社会で通用する英語力を授けます。



レービット イザベル 先生

アリゾナ州立大学で英文学を専攻。ユタ州で幼児向け語彙導入やフォニックス指導に従事。ネイティブ英語教材を活用したリーディングやリスニング指導を得意としており、実践的なアプローチで英語力向上をサポートします。



藤原 涼(職員)

米国政府フルブライトの奨学生として米国の大学に勤務し、エディンバラ大学で言語教育学修士号を取得。世界各地を巡った知見とIELTS8.5の専門性を生かし、職員として試験対策から海外進学までをサポートします。

クラブ活動

クラブ活動は学業との両立を軸としながら、心身を鍛え協調性や社会性を養います。
学藝コース・国際教養コース、競技コースでそれぞれ活動実施日、場所等が異なります。

学藝コース・国際教養コース

学藝コース、国際教養コースのクラブ活動は、週3日の活動が基本となります。そのため、活動曜日が重ならなければ、その他の放課後プログラム(p.16)と掛け持ちすることが可能です。クラブ活動は、教室での授業と並ぶ大事な学びの時間です。仲間と共に目標に向かって努力するなかで、技術・技能の向上、豊かな人間性、社会性を育むことを目指します。

※吹奏楽部の生徒は学藝コースへの所属となりますが、強化クラブなので原則週6日の活動となります。ただし、専攻ゼミも受講可能です。

※国際教養コースに所属しながら、吹奏楽への入部を希望される方は、お問い合わせください。

※学藝コース、国際教養コースに所属しながら競技コースの強化クラブへの入部を希望される方は、お問い合わせください。



吹奏楽部 (週6日)

【部員数】男子9名・女子25名 【活動場所】釜谷記念ホール

【近年の主な戦績】

2025年 第64回大阪府吹奏楽コンクール 北摂地区大会 A部門金賞受賞
北摂地区代表として大阪府大会出場

2023年 管楽合奏コンテスト A部門 全国大会出場 優秀賞受賞

2022、2023年 大阪府アンサンブルコンテスト 金賞受賞

競技コース

全国に名を連ねる競技実績を誇るクラブがそろいます。充実した設備のなかで切磋琢磨できる環境が強み。競技によっては茨木市、箕面市にある専用グラウンドへ移動し、集中して練習に打ち込むことができます。週6日の活動が原則ですが、学業もしっかり行う文武両道を主眼とします。



硬式野球部

【部員数】男子76名・女子アナライザー5名

【活動場所】茨木グラウンド

【近年の主な戦績】

2023年 第105回全国高校野球選手権記念大会 出場

2023年 第95回選抜高校野球大会 出場

2019年 第101回全国高校野球選手権大会 優勝



女子硬式野球部

【部員数】女子60名

【活動場所】箕面グラウンド

【近年の主な戦績】

2026、25、21年 全国高等学校女子硬式野球選抜大会 準優勝

2025、24年 全国高等学校女子硬式野球選手権大会 ベスト3位

2025、24、23、22年 関西女子硬式野球リーグ 優勝



バドミントン部



フットサル部



軟式野球部



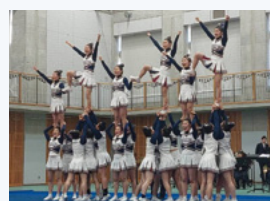
バレーボール部



弓道部



柔道部



チアリーディング部



ダンス部



テニス部



陸上競技部



バスケットボール部



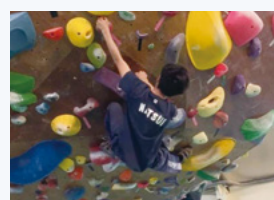
ハンドボール部



水泳部



卓球部



クライミング部



空手部



ゴルフ部



軽音楽部



放送部



家庭科部

その他…競技麻雀部、謎解き研究部、漫画イラスト部、囲碁将棋部、書道部、競技かるた部



サッカー部

【部員数】男子78名・女子マネージャー 8名

【活動場所】茨木グラウンド

【近年の主な戦績】

2025年 高円宮杯 JFA U18サッカープリンスリーグ 関西 1部 3位

2022年 高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ WEST 8位

2022年 全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会ベスト16



剣道部

【部員数】男子19名・女子11名

【活動場所】総合体育館 剣道場

【近年の主な戦績】

2025年 第72回大阪府高等学校剣道新人大会 男子個人の部 優勝

2025年 第72回大阪府私立高等学校剣道大会 女子団体の部 優勝

2019年 第48回魁星旗争奪全国高校勝抜剣道大会 男子ベスト8



バレーボール部

【部員数】女子37名

【活動場所】総合体育館 メインアリーナ

【近年の主な戦績】

2026年 第31回全国私立高等学校男女バレーボール選手権大会 出場

2025年 第72回大阪府私立高等学校バレーボール優勝大会 ベスト4

2023年 第18回世界U19女子バレーボール選手権大会

日本代表メンバー選出(伊藤、井野) 4位



テニス部

【部員数】男子14名

【活動場所】箕面グラウンド(テニスコート6面)

【近年の主な戦績】

2025年 大阪高等学校春季テニス大会(団体の部) ベスト4

2024年 大阪高等学校秋季テニス大会(団体の部) ベスト4

第47回全国選抜高校テニス大会近畿地区大会

男子団体II部 3位

2023年 MUFG全国ジュニアテニストーナメント2023 出場



ラグビー部 ※2025年4月創部

【部員数】男子39名

女子サポートスタッフ2名(うち1名レフリー)

【活動場所】箕面グラウンド

【近年の主な戦績】

2026年 第13回全国高等学校7人制大会大阪府予選

プレートトーナメント 3位

2026年 令和8年度私学セブンス大会 プレートトーナメント 優勝

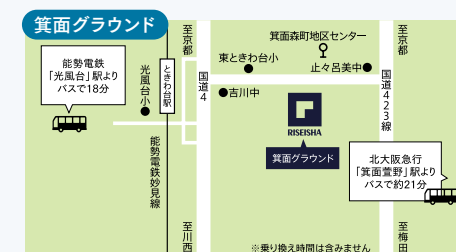
2026年 第81回大阪高等学校総合体育大会ラグビーフットボールの部

(15人制)出場

アクセスマップ



大阪府茨木市東福井 3 丁目 38-16



大阪府箕面市森町西 1 丁目 1-65

※総合体育館は校舎内にあります。

探究・キャリアデザイン



学校の外に、答えがある。

本校は生徒一人ひとりの「心に火をつける」教育を行っています。学びの先にある景色を思い描けるよう、さまざまな探究プログラムや体験、社会で活躍する先輩方との出会いを通して、まだ知らない広い世界に、学びのヒントを見つけに行きます。

探究教育



探究教育×言語技術教育

「聞く・話す・読む・書く・考える」力は、すべての学習活動の基盤となります。本校では、「言葉を論理的に扱う力」を育成するため、中学の学藝コースに加え、高校でも総合探究の時間に言語技術教育を取り入れています。論理的思考力を身につけることで、自ら設定した問いを多角的に掘り下げ、探究の学びをより深く、確かなものへと高めています。



ロールモデル

日本経済新聞「私の履歴書」に登場する先人の生き方を題材に、人間の価値観や意思決定を探究する学習プログラムです。先人が重要な決断を下した背景を読み解き、自分たちの視点でドキュメンタリー作品を制作します。全校で行う探究発表会「RISEI CUP」でプレゼンテーションを行い、優秀なチームは教育と探求社が主催する全国大会「クエストカップ」へ出場するなど、学びの成果を広く発信しています。



東京大学金曜特別講座

東京大学教養学部が主催する「高校生と大学生のための金曜特別講座」は、毎年夏学期と冬学期に公開されるオンライン講座です。東京大学の教員による専門性の高い講義を通して、文理や科目の枠を超えた知的好奇心を育むことができます。生徒だけでなく保護者の方も参加可能で、進路や学びを考える機会として活用されています。



コーポレートアクセス

実在する企業のインターンを教室で体験する「コーポレートアクセス」を実施しています。働く意義や経済活動について、早い段階から理解を深めるとともに、将来のキャリア意識を育成するプログラムです。企業理念を踏まえた実践的な課題に取り組む中で、主体性や創造性を養い、生徒一人ひとりの職業観を着実に磨いていきます。

3年間のキャリアデザイン



なぜその大学を志望するのか、そこで何を学び、将来どのように社会に貢献したいのか。本校では、生徒一人ひとりが自らの将来像を具体的に描けるよう、3年間を通して体系的なキャリアデザインプログラムを実施しています。企業連携やキャンパスツアーなどの探究活動を通じて、大学や社会の現場に触れ、学びと進路とのつながりを実感します。生徒が自らの可能性を見つめ、目標を定め、その実現に向けて着実に歩めるよう、教員が丁寧に伴走します。

高1

大学訪問やキャリア教育を通して多角的な情報に触れ、自らの適性や関心を見極めながら、文理選択を行います。
例 国公立大学説明会／進学イベントへの参加／企業探究／理系大学説明会など

高2

多様な入試制度の仕組みを正しく理解し、見通しをもって志望校を選定します。
例 進学イベントバスツアーへの参加／企業探究／入試制度説明会／共通テスト分析会など

高3

志望校合格を目標に、計画的に学習を積み重ね、最後まで粘り強く努力を継続します。
例 奨学金説明会／一般入試説明会／志望理由書及び小論文指導／推薦入試面接指導／志望校別特訓など

進路については
p.36へ

PICK UP

キャリアデザインプログラム



MIZUNO 共同プロジェクト

運動系クラブが抱える課題をヒアリングし、その解決策を探究するプロジェクトです。悩みに応じて、フォーム分析やゲーム分析、チーム内の情報共有ツールなど多様なスポーツテックを検討・提案。導入コストや効果測定まで考慮したプレゼンテーションを行い、テックの導入を目指します。



RISEI 私学万博 2025

「本校に私立大学のオープンキャンパスを」をコンセプトに、関西圏の私立大学 21 校が校内に集う独自の進学イベントです。各大学による説明会や個別相談会を実施し、1・2 年生を中心に 800 名を超える生徒・保護者が参加。今後の進路形成への理解を深め、学習意欲向上につなげていきます。



関西テレビ番組制作企画

「若者のテレビ離れ」をテーマに、関西テレビ番組プロデューサーと本校生徒が共同で番組制作に挑む探究企画です。若い世代が思わず見たくなる宣伝施策を考案するとともに、実在する番組を題材にして新企画を提案。プロの視点に触れながら、発想力と表現力を磨きます。



関西私立大学キャンパスツアー

模擬講義や学食体験などを通して、大学での学びや学生生活を具体的に理解するキャンパスツアーです。これまでに立命館大学、同志社大学、関西大学、甲南大学などを訪問。資料やインターネットだけではわからない校風や学習環境を直接確認して、自分に適した学びの場を見極めます。



地方国公立大学キャンパスツアー

バスで地方国公立大学を訪問するキャンパスツアーです。これまでに鳥取大・高知大・香川大などを訪問。模擬講義やキャンパス見学、学食体験、進学した先輩との交流を通して、大学での学びや学生生活、大学周辺の地域環境を具体的に理解し、進学後の生活を見通す機会としています。



大学教授による出前講義

難関国公立大学や地方国公立大学、関西圏の私立大学など、さまざまな大学の教授を招き、月に 1 回のペースで、校内にて出前講義を実施しています。主に 1・2 年生を対象としており、理系・文系を問わず専門分野に触れることで学びの広がりや深さを実感し、将来の進路を具体的に考える契機としています。

海外大学進学プログラム

1. 世界40大学への入学が保証される「U.S. Dual Diploma Program」。



当プログラムは、アメリカ東部の名門進学校である、「プロビデンス・カントリー・デイスクール」と提携し、本校に通いながら2年間、放課後の校内や自宅でオンラインのライブ授業を受講し、セルフスタディーを進めるものです。プログラムを修了すれば、履正社高校卒業時に、本校卒業証書に加えて米国の高校卒業証書も授与され、アメリカ・イギリス・カナダ・オーストラリアなどの計40大学（各国の大学ランキング上位2～15%）への推薦入学が100%保証されます。条件を満たせば最低1万ドルの給付型奨学金を得ての米国大学進学も可能になるほか、国内大学の総合型選抜入試でも有利となる上に、「帰国子女枠」での受験も可能になることから、進路の選択肢が国内外で大きく拡がるのが期待されます。

毎年3回（5月、9月、1月）のスタート時期が設けられており、中学校の学藝コースに在籍する生徒は中学校3年生から、高校から本校に入学した生徒は高校1年生からプログラムに参加することができます（高校3年生の4月でプログラム修了）。受講には英検2級以上の英語力が必要ですが、準2級、3級の力があれば「準備コース」から始めることもできます。

2. マレーシア9大学と協定を交わす。



2024年、本校はマレーシアの9大学と協定を交わしました。マレーシアは学費が日本や欧米よりも安価である一方、国際化の達成度や教育水準が非常に高いことから、進学先として近年国際的に注目を集めています。本校では学術基盤センターの「国際教育部門」と進路指導部の連携のもと、マレーシアも含めた海外への進路を検討する生徒を対象に「海外大学進学説明会」を定期的に開催する予定です。

マレーシア9大学

モナッシュ大学 マレーシア校/ノッティンガム大学 マレーシア校/ウーロンゴン大学 マレーシア校/テイラーズ大学/スウィンバーン工科大学 マレーシア校/サンウェイ大学/インティ国際大学/アジアパシフィック大学/ヘルプ大学

3. オーストラリアトップ大学への近道となる「UNSW京都キャンパス」との提携。



2024年、本校はQS世界大学ランキング19位の名門大、シドニーのニューサウスウェールズ大学(UNSW)の大学進学準備(ファウンデーション)コースであるUNSW京都キャンパスと協定を結びました。このプログラムは、履正社高校卒業後に、同コースでの9カ月間の学びを修了すると、UNSWへの入学が100%保証される制度です。

通常、日本の高校を卒業してオーストラリアやイギリスの大学に進学する場合は、現地で英語力や学習スキルを身につける約1年間のファウンデーションコースを修了する必要がありますが、その期間の単位を日本で取得できれば経済面で大きなメリットがあります。さらに本校卒業生は130万円の学費減免を受けることができるため、実質的に国内の私立大学に進学する場合と変わらない金額で1年目を終えて、その後の現地での3年間の大学生活に臨むことができます。（※）

※オーストラリアやイギリスの大学は3年制です

PICK UP

U.S. Dual Diploma Program

履正社で、日米の高卒資格を取得する。

「U.S. Dual Diploma Program」(DDP)は、履正社中学校・高等学校に通学しながら、米国の高校のプログラムをオンラインで2年間履修し、日米の高校卒業資格を取得するプログラムです。世界40大学への推薦入学が保証されます。本校を卒業するため、国内大学の受験も可能。海外と国内の両方を進路先に選べるのがメリットです。



日米高校卒業資格取得の仕組み

履正社高校の履修単位

社会系 2 科目
理科系 2 科目
国語系 3 科目
数学系 3 科目
英語系 3 科目
体育系 1 科目
芸術系 1 科目

※高校3年間の履修科目から単位認定します。単位認定には、各科目5段階評価で3以上の成績値が必要です。

+

米国プロビデンス・カントリー・デイスクール(PCD)の履修単位(10科目、5単位)

科目1：海洋学(0.5単位)
科目2：メディアとコミュニケーション(0.5単位)
科目3：再生可能エネルギー(0.5単位)
科目4：芸術鑑賞教育(0.5単位)
科目5：音楽鑑賞教育(0.5単位)
科目6：ビジネス学入門(0.5単位)
科目7：英文学と英語表現A(0.5単位)
科目8：英文学と英語表現B(0.5単位)
科目9：世界史A(0.5単位)
科目10：世界史B(0.5単位)

※原則、科目1から順番に履修します。
※各科目の成績は、提出課題&テスト&学習姿勢/意欲の総合評価(4.0満点)で評価されます。

プロビデンス・カントリー・デイスクール高校卒業証

PCD 高校卒業証は、履正社高校卒業時(3月)に授与されます。

受講生の声

※インタビュー内容は取材時のものです



星野理紗さん
学藝コース2年

DDPがあるから履正社に決めました。

——DDPに参加した理由を教えてください。

「私は元々英語が大好きで、『英語で何かを学びたい』という気持ちが強かったんです。入学前、母がこのプログラムを見つけてくれて、親子で『ここだ!』と」

——DDPではどんなことをやっているのですか？

「週2回、オンラインのライブ授業があり、それに向けたセルフスタディーをオンライン教材で進めます。提出課題や試験もたくさんあります。2年間のうち1年が過ぎて、今のところ成績はオールAが取れています」

——ライブ授業はどんな様子ですか？

「授業は全部英語で、日本各地の中3～高3までの生

徒が20人弱参加しています。みんなで話し合ったり、英語で発表したり、眠そうにしていたらすぐに当てられるので、気を抜くことができません笑」

——DDPを通じて身についたことは何ですか？

「プレゼン力です。もう何回やったか覚えていないくらい、やりました。日本の学校だと、プレゼンをする機会は多くても年に数回だと思いますが、DDPでは英語で、専門的な内容を、他の人が理解しやすい形で何度もプレゼンしなければなりません。あとは漫画を作ったり、AIを使って音楽を生成したり……。授業は本当に楽しくて、参加して良かったと思います」

——将来の夢は何ですか？

「国際的な活動をする職業に就きたいと思っています。DDPはそのための土台を作る場になっています」



Close Up

在校生インタビュー ①

学藝コース S類 2年生

かわうち けい いち ろう
河内 恵一朗さん

履正社中学校出身



「勉強するのは当たり前」と前向きになれた。

——入学後にどんな変化がありましたか。

「履正社に進学することが決まったとき、『入学したら勉強を頑張ろう』と心に決めていて、放課後の専攻ゼミは週3日、必ず受講するつもりでした。でも、実際に受講してみると、それまで学習習慣が身につけていなかった僕には、授業が終わったあとに、さらに放課後までゼミを受講することへのハードルがとても高く感じました。それでも必死に勉強を続けていたら、いつのまにか学習習慣が身につけていて、『勉強するのは当たり前だね』と前向きに取り組めるようになりました。そして、勉強への苦手意識はほとんどなくなりました。今では専攻ゼミも意欲的に参加していますし、定期テストだけでなく毎日の早朝テストも、勉強は日々の積み重ねが大事だと思いながら、『必ず満点を取る!』という意気込みで取り組んでいます」

——高等学校に進学後は、どんな出会いがありましたか。

「僕は履正社中学校から高校へと進学したので、クラスにはすでに知っている友人が何人かいました。しかし、高校に進学したら、これまでの友人とだけ仲良くするのではなく、新しい友人もたくさん作って、自分の世界を広げていきたいと思っていたんです。だから、同じクラスになった人たちに自分から積極的に声をかけて、みんながたのしく過ごせるようにと、友人の輪を広げていきました。せっかく同じクラスになったのだから仲良くなりたいし、高校3年間という長くて短い時間のなかで、一緒にいい思い出を作っていきたいです。そのためにも、まずは自分が学校生活を思い切り充実させて、みんなを盛り上げていきます!」

勉強をたのしむ。

その先に進路が見えてくる。

——学校生活にはどんな魅力がありますか。

「年間行事が多くて、クラスの仲間とすぐに仲良くなれるのが履正社の魅力です。特に僕は体育祭に感激しました! 大きなアリーナで行うのですが、観客席で仲間を応援したり、応援されたりして、最高の一日を過ごすことができます。競技コースの人たちの身体能力の高さや、迫力のある応援には圧倒されます。あとは、専攻ゼミとクラブ活動の曜日が重ならないと、両方を掛け持ちできるのが魅力です。クラブはバドミントン部に入っています。専攻ゼミで学習習慣が身についたので塾には行っていません。だから、放課後の活動が終わればすぐに帰宅できるのもいいですね」

——卒業後はどんなビジョンを思い描いていますか?

「早いうちに自分が興味のある分野を見つけて大学や学部について調べたり、受験に向けて対策を始めたほうがいいとはわかっているのですが、正直なところまだ夢や目標が見つからなくて……。だからこそ、進路を探究するプログラムには参加するようにしています。履正社に私立大学が何校か学校説明会に来てくださった機会があって、それには参加してみました(p.23)。担任の先生にはいろいろな相談をしやすいので、自分で考えたり、先生に話を聞いてもらったりして、少しずつ進路を決めていけたらと思っています」



Close Up

在校生インタビュー ②

競技コース 3年生
(女子硬式野球部)

ふく い もも あ
福井 桃亜さん

交野市立第二中学校出身



競技と勉強、どちらも全力で。

——履正社高校を選んだ理由を教えてください。

「中学校1年生のときに女子硬式野球部の体験会に参加したのですが、専用グラウンドがあったり、トレーナーさんがいらったりと、野球をするための素晴らしい環境が整っていることに驚きました。そして何より、チームの雰囲気が良く、楽しそうに野球をしていたのが印象的だったんです。さらに、野球だけでなく勉強にも力を入れる文武両道を目指していることもわかったので、『絶対にここで野球をしたい!』と履正社を選びました」

——競技と勉強を両立する学校生活にはすぐになじめましたか?

「今では両立ができていますが、1年生の頃は少し時間がかかりました。放課後は毎日夜まで練習をして、翌朝になれば登校時間に予習をしないといけません。この生活サイクルに慣れるのが大変だったのですが、『野球を、勉強ができない理由にはしないぞ』と心に決めて、競技も勉強も頑張っているうちに、いつの間にか学習習慣が身につけていました。先生方もとても親身に寄り添ってくださり、勉強面のサポート体制が整っているのも、安心して学校生活を送れている理由の一つです」

履正社高校で出会った、
頂点を目指す仲間たち。

——クラスの雰囲気について教えてください。

「それぞれの競技で頂点を目指しているクラスメイトばかりなので、みんな立ち居振舞いがしっかりしていて良い刺激を受けています。『いい人たちが集まっているなあ』といつも感じています。また、競技や性別に関係なく、誰が相手でも対等に話ができ、お互いが競技を越えた『仲間』のような一体感があります。大きな大会を控えている仲間がいれば、『頑張って!』って声をかけたり。私たちが遠征があって直接応援に行けないときは、離れた場所から応援の気持ちを送っています」

——チームの主力として選手をまとめるときに、意識していることを教えてください。

「私は、野球に対しても、チームメイトに対しても誠実でありたいと思っています。そして、自分の思いを自分の言葉で伝えたいです。私たち女子硬式野球部は、野球をする目的を、『チームの絆を深めて最高の瞬間を作り、観客のみなさんに女子野球のおもしろさを伝えること』と決めています。そのためには、まずは練習で教えていただいたことを自分の頭でしっかり理解することが大切だと思うのですが、その面で、言語技術の授業で学んだことが生かされています」

——今後の学校生活をどのように過ごしたいですか?

「全国大会で優勝することが目標です! 『日本一』という同じ目標を持った仲間と最高の環境で野球ができる経験は、他には代えがたい貴重なことです。女子硬式野球部には、素直で、やさしい仲間が集まっていて、本当にいいチームなんです。そんな仲間と一緒に野球ができる時間を大切にしたいですね。そして、希望の大学に合格できるように勉強も頑張っていこうと思います」

卒業生の今 Face

履正社高校で学んだ卒業生たちは、
高校時代の学びをどのように今につなげているのでしょう。
履正社での日々のこと、そしてこれからの展望を伺いました。



インタビュー 「学ぶたのしさ」を教えてください。

学藝コース(S類) 2025年度卒

ひょう どう れい
兵頭 玲

秋田大学 医学部医学科

2008年、大阪府生まれ。池田市立渋谷中学校を卒業後、履正社高校・学藝コース(S類)に入学。入学当初から医学部医学科への進学を目指して勉学に励み、秋田大学に現役合格。「医学のどの分野にも興味があるのですが、救急救命医になるのがずっと夢です」

高校卒業後の進路を考える、つまり自分の未来を模索するとき、例えば、大学のオープンキャンパスや学校説明会に参加したり、先生に相談したりして、興味のある分野や学びたいことを少しずつ明確にしていく方法がある。あるいは、「こうなりたい」という理想があるのなら、その思いが行く先を決めてくれることもある。

**勉強も真剣にしたい、
大好きなスポーツもしたい。**

2026年3月に本校を卒業した兵頭さんは、「いまだに理由はわからないんですが」と言いながらも、医師になりたいという思いを小学生の頃から抱き続けてきた。中学生になるとその思いは一層強くなり、勉強に真剣に取り組める高校を探した。一方で、大好きなスポーツもしたい。そこで、勉強とクラブ活動が両立でき、放課後を自由に設計できる履正社高校を、進学先として決めた。「医師を目指しているのに、じつは理系科目にはずっと苦手意識がありました。そこで2年生になったときの放課後、週3日はバスケットボール部の活動に参加しつつ、週1日は理系のゼミに参加したんです。先生が厳しくも熱意ある方で、いつも真剣勝負で私たちに向き合ってくださいました。内容は難しかったのですが、続けていくうちに力がついていくのを実感していました」

理系を選択した同じクラスの生徒全員が、同じゼミを受講していた。「理系科目って、みんながつまずくポイントがあるんです。だから、『わからないよね』って言い合いながら一緒に勉強していました。それがきっかけでどんどん仲良くなっていった、気づけば登校時も休み時間もみんなで集まって、勉強についてずっとしゃべっていましたね。板書で問題を解くときも、間違いを見つけたらお互いに『そこ違うよ!』と教え合ったりして」

勉強に真剣に取り組める環境と、苦楽を共にする仲間がいれば、壁を突破できる日は来る。「わからないことを考えるのは苦しいです。でも、挑み続けていればいつかはわかるようになるし、問題が解ければ、純粋にうれしさを感じます。その経験を重ねていくうちに、『勉強ってたのしい!』と思える日が来るんだということを知りました」

学力はぐんぐん伸びた。しかし、目標にはまだ足りない。「担任の先生には薬学部もすすめられたのですが、どうしても医学部医学科に行きたいと頑固に言い続けたんです。すると、全国の大学の医学部医学科の入試情報をたくさん調べてくださって……。先生には今でも感謝しています」

**「当たり前のことを、
当たり前によりなさい」**

秋田大学を志望校に決めると、受験が近づくにつれて先生の指導にも熱が入る。兵頭さんら生徒たちも真剣に応える。その先で迎えた入試。見事合格の通知を受け取ったときは、今まで経験したことがないような大きなうれしさが込み上げてきたという。「担任の先生には、勉強面でも生活面でも、『当たり前のことを、当たり前によりなさい』とずっと言われてきました。それは、信頼される医師になるためにも絶対に必要なことだと思えます。だから、大学でもそれを忘れずにいたい。ここからが本番です」

わからないことをとことん追究するという胆力を履正社で培った兵頭さんは今、「大学の授業はすべてが新鮮で、興味が尽きません」と目を輝かせる。

高校での3年間で手に入れたものは、その先の成長へとつながり、人生を支える礎となっていく。学びをたのしみ続ける彼女の行く先には、どんな未来が広がっていくのだろう。



[フォトギャラリー]
制服 LOOK BOOK

着こなしのバリエーションが豊富な履正社の制服。
多彩なアイテムを組み合わせ、
自分らしいスタイルが楽しめます。



Riseisha Events Calendar

履正社のイベント、 春夏秋冬。

本校では、年間を通して多くのイベントを開催。
時にはクラスや学年を越えて物事に取り組む中で、
多様性を受容する感性や、協働する力を育みます。

4月	入学式 新入生オリエンテーション 1学期始業式 避難訓練 創立記念日 校外学習	スポーツテスト 健康診断
5月	球技大会 中間試験 全校一斉英単語テスト	

6月	授業参観 ニュースポーツ大会 人権学習 漢字検定 全校一斉漢字テスト 英語検定(1次試験)	GTEC 期末試験
7月	英語検定(2次試験) 夏期特別時間割／夏期ゼミ 三者懇談 修学旅行／北海道 or 九州 or シンガポール・カンボジア or 台湾(学藝コース2年) 1学期終業式	

8月	校内留学プログラム(希望制) 夏期ゼミ 数学検定 進路探究プログラム	
9月	2学期始業式 全校一斉英単語テスト 文化祭	
10月	体育祭 英語検定(1次試験) 中間試験 避難訓練	
11月	芸術鑑賞会 授業参観(1,2年) 全校一斉漢字テスト 英語検定(2次試験) 人権学習 RISEI CUP(探究発表会／1年)	

12月	期末試験 冬期特別時間割／冬期ゼミ 三者懇談(1,2年) RISEI CUP(探究発表会／2年) 2学期終業式	
1月	3学期始業式 英語検定(1次試験) 全校一斉英単語テスト 漢字検定	
2月	修学旅行／北海道(競技コース2年) 耐寒マラソン大会 英語検定(2次試験)	
3月	学年末試験 卒業式 春期特別時間割 3学期終業式	

*年間イベントの開催月、内容は年度によって変更になる場合があります。



ニュースポーツ大会



体育祭



文化祭



球技大会



RISEI CUP (探究発表会)



芸術鑑賞会



学藝コース・修学旅行(海外)



校外学習



国際交流



競技コース・修学旅行



耐寒マラソン大会

施設紹介

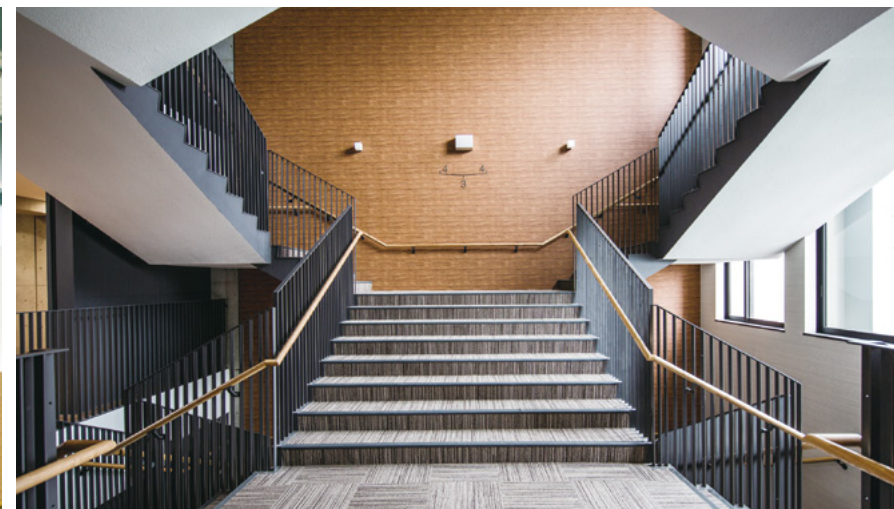
阪急電鉄、Osaka Metro、阪急バスなどで
アクセスができる履正社の学び舎。
2017年に竣工した校舎、総合体育館、
広々とした人工芝グラウンドが
生徒の健やかな成長をバックアップします。



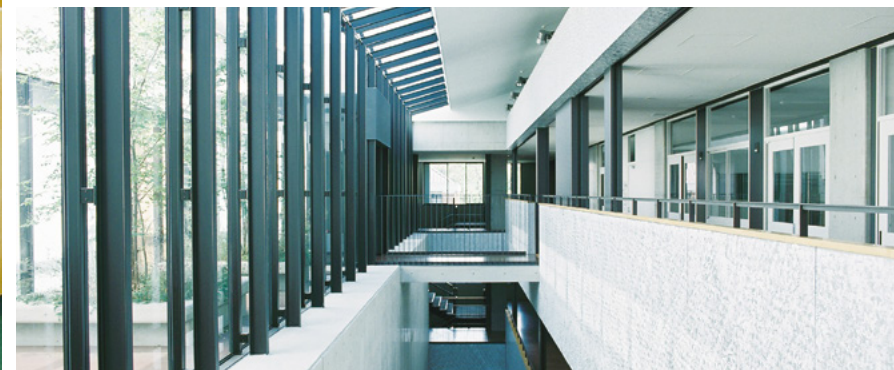
校舎の外装は白を基調としたクラシックなデザイン。左右対称で端正な佇まいの校舎は、周囲の緑との調和が図られています



図書館や教室は天井が高く、窓からは自然光がたっぷり降り注ぐ設計です



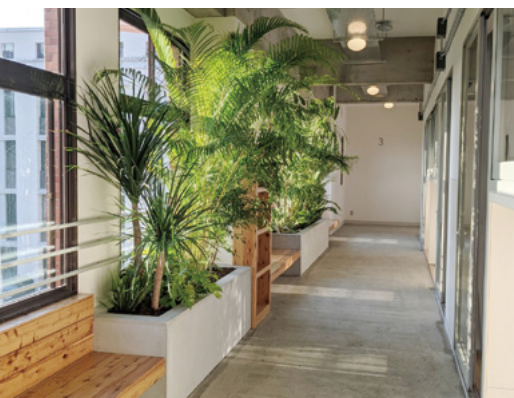
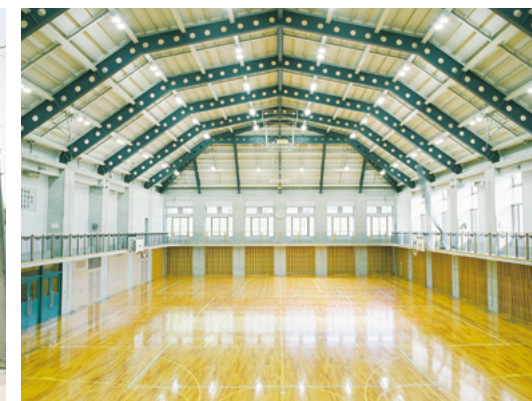
横幅が広くとられた校舎の階段は左右対称の構造。回廊式のフロアをつなぎます



校舎 2Fの釜谷記念ホールは約500名を収容。学内行事や保護者会など様々な場面で活用されます



総合体育館棟にはアリーナのほか、柔道場、剣道場、トレーニングセンター、合宿ルームなどが備えられています



校舎以外の建物もリノベーションが進んでいます



茨木市と箕面市のグラウンドには、野球場やサッカー場、ラグビー場、クラブハウス、トレーニングルームなどがあり、強化クラブの練習拠点として活用されています

進路指導方針



進む先は、
「学びたい」場所。

進路指導の核は、生徒一人ひとりの志です。興味・関心を丁寧に整理し、自己理解を深めながら、学びたい分野や学部を具体化していきます。「どこに行けるか」ではなく「どこで何を学びたいか」を軸に据え、主体的な進路選択を支援し、必要な学力を計画的に育成します。

学藝コース (S類・I類・II類)

「言語技術」や専攻ゼミなどで学びを深め、さらなる高みを目指すコース。進路探究プログラムなどを通じて将来の目標を明確化。成績や偏差値だけにとらわれず「将来何がしたいか」「何を学びたいか」「どの大学で学びたいか」を軸に、それぞれのキャリア意識に応じた進路選択を目指します。

国際教養コース

全員必修の留学プログラムを軸に、体系的な英語重点カリキュラムや多彩な国際交流のもと、実践力と学力を高めるコース。経験豊富な専門教員とスタッフが個々の学習計画を丁寧に設計するほか、出願準備も継続的に支援。海外大学や国内英語特化型大学、難関私立大学などを目指します。

競技コース

全国レベルの競技力と、学業の両立を目指すコース。競技スキルを研鑽する一方、学業面での成功体験も積み重ね、地方国公立大学や難関私立大学を目指します。また、「言語技術」を学ぶことで「ことばの力」を磨き、小論文や面接など総合型選抜入試対策に生かします。

進路指導について

「情報革命期」と呼ばれる今、学問分野や将来の選択肢は想像以上に多岐にわたります。その分多くの可能性がありますが、自分が何をしたいのかわからなくなることもあります。私たちは大学や企業との連携を通じ、学ぶことの意味や働き方を知る機会を積極的に設けています。多くの学びの分野に触れ、社会で必要とされる力を知ってもらうことで、曖昧な目標を具体的なキャリアプランへと落とし込んでいきます。ここで「なりたい自分」を一緒に見つけましょう。

中高進路指導部長
原口 祐起 先生



進路状況

[国公立大学・大学校]

分 類	大 学 名	学 部 名	合格者数				大 学 名	学 部 名	合格者数				
			2026年度 入試	2025年度 入試	2024年度 入試				2026年度 入試	2025年度 入試	2024年度 入試		
旧 帝 大	京 都 大 学	医（人間健康科）	1			そ の 他 国 立 大 学	鳥 取 大 学	医（保健）		1			
	大 阪 大 学	文	1					工		1			
		外国語		1				農		1	1		
		医（看護）			2			経済	1				
		工		1				理	1				
九 州 大 学	医（保健／看護学）		1		山 口 大 学		工			1			
香 川 大 学	医（医学）	1					香 川 大 学	法		1			
国立医学部 医 学 科	佐 賀 大 学	医（医学）	1					佐 賀 大 学	農			1	
	秋 田 大 学	医（医学）	1					北 見 工 業 大 学	工	1			
	三 重 大 学	医（医学）		1				山 梨 大 学	工	1			
難 関 国公立大学	神 戸 大 学	経済	1				信 州 大 学	工			1		
		工		1		滋 賀 大 学		経 済	1				
	横 浜 国 立 大 学	経営			1	滋 賀 医 科 大 学		医（看護）		1			
		大 阪 公 立 大 学	文	1					奈 良 女 子 大 学	工	1		
			農	1					愛 媛 大 学	工		1	
			看護	1					鹿 屋 体 育 大 学	体 育			1
			商	1					釧 路 公 立 大 学	経 済	1		
			現代システム科学域		1					福 井 県 立 大 学	海 洋 生 物 資 源		1
		経済		2	1			滋 賀 県 立 大 学			人 間 文 化	1	
		理		2					工			1	
		法			2			京 都 府 立 大 学	社 会 科	1			
		広 島 大 学	工	1					兵 庫 県 立 大 学	社 会 情 報 科	1		
	京 都 工 芸 繊 維 大 学		工芸科学	1			看 護		1				
	そ の 他 国 立 大 学	大 阪 教 育 大 学	教育	4	2	1	奈 良 県 立 大 学	地 域 創 造	1				
徳 島 大 学		理工	2	1	2	山 口 県 立 大 学	国 際 文 化	1					
和 歌 山 大 学		経済	2		1	防 衛 大 学 校			3	1			
	システム工		1		水 産 大 学 校		2						
						国 公 立 大 学 ・ 大 学 校 合 計	35	24	17				

[私立大学]

分類	大 学 名	合格者数			分類	大 学 名	合格者数		
		2026年度 入試	2025年度 入試	2024年度 入試			2026年度 入試	2025年度 入試	2024年度 入試
早慶上理 ICU	東 京 理 科 大 学	1		1	京 都	京 都 外 国 語 大 学	25	7	
	明 治 大 学	2				京 都 芸 術 大 学	2		
	青 山 学 院 大 学		1	1		京 都 先 端 科 学 大 学	3		
GMARCH	中 央 大 学	1		1		京 都 橋 大 学	24	5	1
	関 西 大 学	51	38	21		京 都 美 術 工 芸 大 学	2		
関関同立	関 西 学 院 大 学	88	56	32	佛 教 大 学	佛 教 大 学	35	3	10
	同 志 社 大 学	28	7	9		神 戸 薬 科 大 学		1	
	立 命 館 大 学	44	19	10	兵 庫	兵 庫 医 科 大 学 (薬含む)	5	3	
日東駒専	日 本 大 学	3	2	1		天 理 大 学	3	2	
	東 洋 大 学	3	1	1	奈 良	神 奈 川 歯 科 大 学 (歯)	1		
産近甲龍	京 都 産 業 大 学	147	80	55		國 學 院 大 学		1	
	近 畿 大 学 (医・薬含む)	216	188	158	関 東	順 天 堂 大 学		3	
	甲 南 大 学	41	17	6		成 蹊 大 学	1		
	龍 谷 大 学	85	55	18		千 葉 工 業 大 学	10		
摂神追桃	摂 南 大 学 (薬含む)	322	106	70		帝 京 大 学	2	1	1
	神 戸 学 院 大 学 (薬含む)	74	55	27		東 海 大 学		1	3
	追 手 門 学 院 大 学	458	149	108		東 京 農 業 大 学		1	
	桃 山 学 院 大 学	45	103	66		日 本 体 育 大 学	2	2	
	大 阪 医 科 薬 科 大 学 (薬含む)	3	2	4	そ の 他	武 蔵 大 学	1		
大阪	大 阪 大 谷 大 学 (薬含む)	4	8			環 太 平 洋 大 学	1		
	大 阪 音 楽 大 学	2	4			中 京 大 学	6		
	大 阪 芸 術 大 学	4				南 山 大 学		1	
	大 阪 経 済 大 学	35	22	24		立 命 館 ア ジ ア 太 平 洋 大 学		1	
	大 阪 工 業 大 学	30	45	23	女 子 大	京 都 女 子 大 学	17	12	8
	大 阪 歯 科 大 学	3	1	3		甲 南 女 子 大 学	12	14	11
	大 阪 商 業 大 学	5	4	4		神 戸 女 学 院 大 学	24	5	13
	大 阪 体 育 大 学	6	6	6		同 志 社 女 子 大 学 (薬含む)	6	8	1
	大 阪 電 気 通 信 大 学	32	24	17		武 庫 川 女 子 大 学 (薬含む)	31	31	18
	関 西 医 科 大 学 (医含む)	1	1	11	海 外	テ イ ラ ー ズ 大 学 (マレーシア)	1		
大阪	関 西 外 国 語 大 学	43	31	21		ナ イ ア ガ ラ 大 学 (アメリカ)	1		
	森 ノ 宮 医 療 大 学	14	1			ハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジ		1	
	大 和 大 学	84	60	15	そ の 他	そ の 他 の 大 学 < 短 大 含 む >	469	399	236
京 都	大 谷 大 学	3	6		私 立	大 学 合 計	2562	1594	1015

※校名は分類ごとに五十音順に掲載

※2026年5月時点の情報です

2027年度入学生の募集について(一般入試)

募集コース・人数

コース名	募集人数	クラス数	出願区分
学藝コース(S類・I類・II類)	約320名	8クラス／男女共学	専願もしくは併願を選択
国際教養コース	約40名	1クラス／男女共学	専願もしくは併願を選択
競技コース	約120名	3クラス／男女共学	専願のみ

※ 上記の募集人数には、併設中学校から進学する人数は含まれません。
※ 学藝コースは、入試の成績と希望に応じてS類・I類・II類にクラス分けされます。
※ 競技コースは、男女強化クラブ生のみで構成し、志願者は在籍中学校長の推薦書を要します。

出願資格

以下①または②、いずれかの条件を満たす者
①2027年3月中学校卒業見込みの者、またはこれに準ずる学校に在籍し、同等の教育課程を修了見込みであると本校学校長が認めた者
②2026年3月中学校を卒業した者、またはこれに準ずる学校に在籍し、同等の教育課程を修了していると本校学校長が認めた者

入試スケジュール

出願情報登録	2026年12月14日(月)～ 2027年1月27日(水)
受験料の支払	2027年1月12日(火)～2027年1月27日(水)
入試日時・場所	2027年2月10日(水) 集合：8時30分 場所：履正社高等学校 各教室・釜谷記念ホール
WEB合格発表	2027年2月11日(木・祝) 16時予定

※ 出願手続きには、インターネットを利用した出願情報登録が必要になります(p.39)。

受験型および試験方式一覧

志望するコースによって、選択可能な受験型および試験方式が異なります。

受験型	試験方式	試験内容	試験時間・配点	学藝	国際教養	競技
学力型	5科方式	国語・英語・数学・理科・社会	各50分・ 100点満点	○	○	—
	4科方式	国語・英語・数学・理科または社会		○	○	—
	3科方式	国語・英語・数学		○	○	—
	2科方式	国語・英語		—	—	○
適性型	1科適性方式	英語+適性テスト(言語技術「再話」)		—	○	—

※ 学力型・4科方式を受験する場合、出願時に「理科」または「社会」を選択してください。
※ 適性テスト(言語技術「再話」)とは、日本語で物語を聴き、その内容を日本語の文章で再現する適性テストです。
※ すべての試験方式の入試過去問題、またはサンプル問題をご覧ください。ご希望の方は本校にお問い合わせください。

入試優遇制度(加点・減免)

①検定優遇制度	保有する検定レベル・級に応じた点数を、教科平均点に加点します。 本優遇制度による加点は最大2検定まで、合計上限30点までとします。
---------	--

各種英語検定(CEFRレベルに応じて加点)				日本漢字能力検定(保有級に応じて加点)				実用数学技能検定(保有級に応じて加点)			
レベル	A2 (英検準2級相当)	B1 (英検2級相当)	B2以上 (英検準1級相当)	保有級	準2級	2級	準1級以上	保有級	準2級	2級	準1級以上
加点	5点	10点	20点	加点	2点	4点	8点	加点	5点	10点	20点

※ CEFR(セファール)とは、グローバル標準の外国語評価指標で、異なる団体が実施する検定等を統一した基準で評価できる指標です。
※ 各種英語検定とは、実用英語技能検定(英検)の他、IELTS、TOEFL、TOEICなど、CEFRレベルに換算できるものが対象となります。
※ 英検で検定優遇制度を利用する場合、級の合否に関わらず、CEFRレベルおよび英検CSEスコアによって加点します。

②ファミリー優遇制度	2親等以内の親族が本学園(中学校・高等学校・専門学校)の出身者、または在籍者の場合、入学金を7万円減免します。出願情報登録時に必要事項を入力・選択し、ご申告ください。
------------	---

学費・諸費

入学前の納入金

入学金	制服・その他制成品	教科書	タブレット端末等諸備品	合計
280,000円	男子 145,000円 女子 190,000円	62,000円	63,000円	男子 550,000円 女子 595,000円

※ 入学金を所定の日までに手続きされない場合、入学を取り消すことがあります。
※ その他諸費の金額等は変更する場合があります。参考値としてご覧ください。
※ いったん納入された入学金およびその他諸費は、理由の如何を問わず一切返金できません。

入学後の初年度納入金

コース	授業料	施設設備費	諸費	合計
学藝コース 国際教養コース	560,000円	80,000円	152,970円	792,970円
競技コース	560,000円	80,000円	202,970円	842,970円

※ 上記の納入金額等は2026年度の例であり、変更する場合があります。
※ 入学後の納入金は、年4回に分けて納入していただきます。2027年度の納入金額詳細は「入学者点呼」の際にご案内します。
※ 諸費には、校外学習、芸術、図書、進路模試費、諸会費等を含みます。
※ 海外研修・留学の費用(渡航費、滞在費、保険料等)は上記学費・諸費とは別に必要となります。詳細は別途ご案内します。

履高特待生奨学金制度

特待ランク	学藝コース	国際教養コース
特待生 一級	専願・併願問わず、入試成績が上位25位以内の場合、入学金を全額免除します。	専願・併願問わず、入試成績が上位5位以内の場合、入学金を全額免除します。
特待生 二級	専願・併願問わず、入試成績が上位50位以内の場合、入学金を半額免除します。	専願・併願問わず、入試成績が上位10位以内の場合、入学金を半額免除します。
特待生 三級	専願・併願問わず、入試成績が上位100位以内の場合、入学金を1/4免除します。	専願・併願問わず、入試成績が上位15位以内の場合、入学金を1/4免除します。

※ 競技コースについては、各強化クラブ顧問へお問い合わせください。

生徒募集要項・WEB出願

入試や出願に関するより詳しい情報は下記QRコードよりご覧いただけます。

一般入試 生徒募集要項



一般入試の生徒募集要項をPDFでご覧いただけます。入試や出願のスケジュール、試験方式、入試優遇制度、合否判定などの詳細をご案内しています。

帰国生入試 生徒募集要項



帰国生入試の生徒募集要項をPDFでご覧いただけます。入試日時や開催都市をご確認いただけるほか、試験方式および合否判定などの詳細をご案内しています。

WEB出願サイト



出願する際は、こちらのインターネットサイトより出願情報登録を行ってください。なお、登録は 2026年12月14日(月)より可能となります。

2027年度入試 学校説明会のご案内

「履正社高校をもっと知りたい」という方はぜひご参加ください。

開催日程は、巻末をご確認ください



お申し込みは
こちら

学校説明会 Q & A

Q 申し込み方法は？

A 申し込みサイトよりユーザー ID をご登録のうえ、ログインしてご希望の参加日程を選択してください。生徒と保護者の方が対象ですが、生徒のみ、保護者のみでの参加も歓迎しております。

Q 当日の流れを教えてください。

A まず、本校の教育方針や特色など全体説明を行います。その後、ご希望の方は個別相談や校舎見学が可能です。また、開催日によっては体験授業にご参加いただけます。

Q 体験授業はどんな内容ですか。

A 履正社の学びの特徴を生かし、みなさんが楽しんでいただけるような授業を予定しています。学校説明会へお申し込み時に、希望する授業を1つお選びください（先着順です）。

体験授業の内容はこちら

言語技術

「問答ゲーム」から「パラグラフ・ライティング」へ

今年度より高校1年生全コースに導入された「言語技術教育」。言語技術の“いろは”の“い”を体験してみませんか？問答ゲームを通して「考える」「伝える」力をたのしく磨き、文章を書くための基本となるパラグラフ・ライティングの考え方に挑戦します。

理科

金属探知機を作ろう！

みなさんは、スマホやパソコンの中身を見たことはありますか？中学校で学んだ「電気」の知識をもとに、電子部品を組み合わせてオリジナルの金属探知機を製作します。ものづくりの面白さと物理の不思議を体感してみよう！

情報

AI ×ビッグデータ×ゲーム改造を一気に体験！

AIやビッグデータの仕組みを体感し、プログラミング言語「Python」でゲーム改造にも挑戦！データがどのように社会や私たちの暮らしに活用されているのかを学びながら、高校生が学ぶ最先端のデータサイエンスの世界を楽しく体験しよう！

数学

折り紙で数学するーオリガミクス入門

この体験授業では、1枚の折り紙を使って「オリガミクス」に挑戦します！折る・広げる・観察する活動を通して、図形や対称性など数学の美しさを発見します。手を動かしながら学ぶ、新しい数学の世界「オリガミクス」を体験してみましょう。

英語

英語で学ぶ世界のクリエイティブな解決力

このレッスンでは、世界の異なる文化における「創造的な問題解決」について、やさしい英語を使いながら、学び話し合います。思考を刺激し、世界への知識を広げる、楽しく興味深いレッスンにぜひご参加ください！

※体験授業の内容は開催日によって異なります。詳しくは申し込みサイトよりご確認ください。

個別相談

みなさまのご都合やご希望に合わせて、次の4つの相談スタイルからお選びいただけます。

来校相談

担当者が対面にてご説明いたします。校舎見学も可能ですので、学校説明会に参加できない方にもおすすめです。



お申し込みは
こちらから

LINE相談

LINEのトークルームを用いて、いただいたご質問に担当者がチャットでお答えいたします。時間を気にせず質問できます。



お友だち登録は
こちら

電話相談

LINE相談やオンライン相談が難しい方は、まずは電話にて「個別相談希望」とお申し出ください。

06-6195-3336

平日 9:00~16:00
土曜 9:00~14:00

オンライン相談

担当者が各種資料を画面共有しながらご説明いたします。来校が難しい方でも、詳細を知ることができ安心です。



お申し込みは
こちらから

2026年度 中学校別在籍者数

大阪府下公立 | 1091名(72.8%)

豊中市 計	467
庄内さくら学園	12
第一	27
第二	19
第三	51
第四	26
第五	11
第七	8
第八	16
第九	74
第十一	69
第十二	11
第十三	21
第十四	10
第十五	35
第十六	26
第十七	39
第十八	12

吹田市 計	184
青山台	8
片山	13
佐井寺	11
千里丘	7
高野台	12
竹見台	14
第一	33
第二	2
第三	1
第五	3
第六	11
豊津	17
豊津西	22
西山田	3
古江台	3
南千里	19
山田	1
山田東	4

大阪市 計	176
相生	2
我孫子	1
淡路	1
井高野	1
市岡	3
今津	1
歌島	4
大淀	1
加賀屋	1
旭陽	2
柴島	2
港南	1
三稜	2
下福島	2
昭和	1
新生野	1
新北野	13
新豊崎	3
新東淀	6
十三	5
住吉	1
董	2
瑞光	1
成南	1
大正北	1
大正西	1
大正東	2
玉津	1
玉出	2
大桐	3
佃	5
天王寺	2
天満	4
友測	3
豊崎	2
中島	1
西淀	1
野田	2
花乃井	2
東	3
東三国	9
東淀	2
平野	2
北稜	3
堀江	2
真住	4
茨田	2
茨田北	1

堺市 計	12
泉ヶ丘東	1
鳳	2
金岡北	1
野田	1
浜寺	1
浜寺南	1
平井	1
福泉	1
美原	1
陵南	2

摂津市 計	9
第一	7
第三	1
第四	1

豊能郡 計	8
東能勢	1
吉川	7

枚方市 計	6
第三	3
第四	1
津田	1
長尾西	1

能勢町 計	5
能勢ささゆり学園	5

寝屋川市 計	5
第一	3
第二	1
第十	1

大阪市	
三国	27
美津島	6
緑	2
港	1
宮原	11
八阪	5
淀	4
淀川	2

箕面市 計	76
彩都の丘	7
第一	13
第二	6
第三	17
第四	14
第五	6
第六	5
止々呂美	8

池田市 計	59
池田	23
石橋	9
北豊島	10
渋谷	16
ほそごう学園	1

茨木市 計	29
太田	2
北	1
彩都西	6
西陵	10
天王	2
西	1
東	3
平田	2
三島	1
養精	1

池田市 計	59
池田	23
石橋	9
北豊島	10
渋谷	16
ほそごう学園	1

八尾市 計	3
成法	1
大正	1
東	1

大東市 計	3
四条	1
住道	1
南郷	1

松原市 計	3
松原	2
松原第五	1

藤井寺市 計	2
第三	1
道明寺	1

泉大津市 計	2
東陽	2

河内長野市 計	2
長野	1
西	1

熊取町 計	1
熊取南	1

島本町 計	1
第二	1

忠岡町 計	1
忠岡	1

門真市 計	1
第三	1

岸和田市 計	1
春木	1

羽曳野市 計	1
誉田	1

泉佐野市 計	1
長南	1

東大阪市 計	5
孔舎衛	1
楠根	1
小阪	1
盾津東	1
枚岡	1

高石市 計	4
高南	1
高石	3

和泉市 計	4
石尾	1
和泉	1
信太	1
南池田	1

交野市 計	4
第一	1
第二	2
第三	1

守口市 計	3
樟風	1
第一	1
庭窪	1

八尾市 計	3
成法	1
大正	1
東	1

大東市 計	3
四条	1
住道	1
南郷	1

松原市 計	3
松原	2
松原第五	1

藤井寺市 計	2
第三	1
道明寺	1

泉大津市 計	2
東陽	2

河内長野市 計	2
長野	1
西	1

熊取町 計	1
熊取南	1

島本町 計	1
第二	1

忠岡町 計	1
忠岡	1

門真市 計	1
第三	1

岸和田市 計	1
春木	1

羽曳野市 計	1
誉田	1

泉佐野市 計	1
長南	1

兵庫県下公立 | 157名(10.5%)

宝塚市 計	31
安倉	3
御殿山	6
長尾	2
光ガ丘	1
宝梅	3
南ひばりガ丘	5
山手台	11

尼崎市 計	28
大庄北	1
小田	4
小田北	1
小園	3
常陽	1
園田	4
園田東	4
大成	3
立花	1
塚口	2
武庫	1
武庫東	3

川西市 計	20
川西	1
川西南	1
清和台	4
多田	3
東谷	3
緑台	4
明峰	4

伊丹市 計	20
荒牧	1
北	6
笹原	1
天王寺川	2
東	2
松崎	5
南	3

西宮市 計	19
瓦木	2
学文	1
苦楽園	1
甲武	2
甲陵	4
塩瀬	1
総合教育センター付属西宮浜義務教育学校	1
大社	4
鳴尾	2
浜脇	1

洲本市 計	1
青雲	1

神戸市 計	17
有野	1
上野	1
魚崎	1
大原	1
小部	1
義務教育学校港島学園	1
神戸生田	1
向洋	1
鷹匠	1
西代	1
東落合	1
兵庫	1
湊川	1
湊翔楠	1
本山	1
本山南	1
横尾	1

姫路市 計	4
朝日	1
師磨西	1
白鷺小	1
安室	1

猪名川町 計	4
猪名川	3
清陵	1

三田市 計	3
朝日	1
師磨西	1
白鷺小	1
安室	1

芦屋市 計	3
潮見	2
精道	1

高砂市 計	2
荒井	1
松陽	1

養父市 計	1
八鹿青溪	1

丹波市 計	1
春日	1

洲本市 計	1
青雲	1

国立・私立・その他 | 250名(16.7%)

国立 計	2
大阪教育大学附属池田	1
大阪教育大学附属平野	1

私立 計	154
履正社	126
愛知	1
アサンプション国際	3
大阪薫英女学院	1
大阪金剛インターナショナル	1
大谷	1
関西大学中等部	1
関西学院千里国際中等部	2
近畿大学附属	1
金蘭会	2
金蘭千里	2
神戸海星女子学院	1
神戸中華同文学校	1
樟蔭	1
順天	1
常翔学園	1
相愛	1
高槻	1
智辯学園奈良カレッジ中学校	1
帝塚山学院	1
東海大学付属大阪仰星高等学校中等部	1

その他公立 計	87
その他公立	87

海外 計	7
海外	7

在校生 | 1498名

※2026年5月時点の情報です



履正社高等学校 校長

篠岡 正和 SHINOOKA Masakazu

「学びをたのしむ人」を育てます。

2022年から履正社高校の学びが、新しく、大きく変わりました。私たちが目指すのは「学びをたのしめる生徒」を育てることです。

21世紀は正解のないことが多い時代です。詰め込んだ知識だけではパターンが決まった問題しか解決できず、それさえAIに取って代わられます。そんな時代を乗り切るために必要な力が、「学びをたのしむ」ことによって培われます。

本校には、その力を育むための様々な取り組みがあります。将来の夢を叶えるためのキャリア形成を支援する教職員たちもいます。それらを活用して“マイ・ストーリー”の脚本を書き、主役を演じるのは生徒の皆さん自身です。

3年間の高校生活すべてが、皆さんの学びの場です。履正社高校という舞台で、皆さん一人ひとりが主役となって輝き、生涯にわたって「学びをたのしめる大人」に成長できるよう、私たちは全力でサポートしていきます。

さあ、皆さんも私たちと一緒に、履正社で「学びをたのしみ」しましょう！

学校法人履正社 理事長

釜谷 等 KAMAYA Hitoshi

「あなたの成長が履正社の成長です。」

学校法人履正社は、2022年に創立 100周年を迎えました。大正、昭和、平成、そして令和と続く激動の100年間を、「履正不畏（りせいふい）」「勤労愛好（きんろうあいこう）」「報本反始（ほうほんはんし）」の三箇条からなる「建学の精神」を旗印に掲げて、教育活動を一筋に続けて来ました。

本校では、生徒一人ひとりが、この「建学の精神」を心の拠りどころとして日々の生活を送り、もって社会に貢献出来る人物となれるように手助けしたいと考えています。

また、私たちは「環境が人を育てる」という信念をもっています。学力の伸長はもとより、人間性と社会性を涵養するとともに、公德心を自覚するようコーチングしていきます。

100年間をかけて磨き上げた教育システムが、キラ星の卒業生を輩出してきました。履正社はさらなる改善を繰り返し、これからも成長を続けていきます。

106回目の入学式で、あなたとお会いできることを楽しみにしています。

履正社の沿革



本学園の源流である「大阪府福島商業学校」は、1922年4月に大阪市北区福島(現・福島区)の仮校舎にて開校、授業を開始した。写真は翌年、西淀川区浦江町(現・福島区鷺洲)に竣工した新校舎

1922(大正11)年	大阪府福島商業学校として北区福島にて創立
1940(昭和15)年	履正社中学校(旧制)を開校
1948(昭和23)年	学制改革により新制高校となる
1967(昭和42)年	豊中市長興寺南に移転完了
1970(昭和45)年	十三経理専門学校開校(～2001年) 履正会館完成・スイミングクラブ開設
1983(昭和58)年	校名を履正社高等学校と改称
1985(昭和60)年	履正社学園豊中中学校を開校(3ヵ年独立コース)
1988(昭和63)年	大阪秘書ビジネス専門学校開校
2000(平成12)年	男女共学校に移行(6ヵ年特進コース新設)
2001(平成13)年	履正社茨木グラウンド竣工
2008(平成20)年	専門学校を履正社医療スポーツ専門学校と改称
2017(平成29)年	新校舎完成／履正社箕面グラウンド竣工 履正社スポーツ専門学校 北大阪校開校
2019(令和 1)年	第101回全国高等学校野球選手権大会 優勝
2022(令和 4)年	創立100周年

※ 全五番より一番のみ掲載

履正社高等学校 校歌

一、華城の精華茲に凝り
見よ栄光のマーキュリー
學徒の憧憬真善美
啓蒙の聖火をかざしつゝ
若き生命を高誦して
學びの海を我往かむ

本学園の創立者、釜谷善藏が説いた、建学の精神である校訓「履正不畏・勤労愛好・報本反始」が、すべての教育活動の根源です。

りせいふい
履正不畏

自ら正しいと信ずることを、
何ものも畏れず
正々堂々と実践する。

きんろうあいこう
勤労愛好

勉学をたのしみ、
夢中になって物事にとりくむことが、
より良い未来につながる。

ほうほんはんし
報本反始

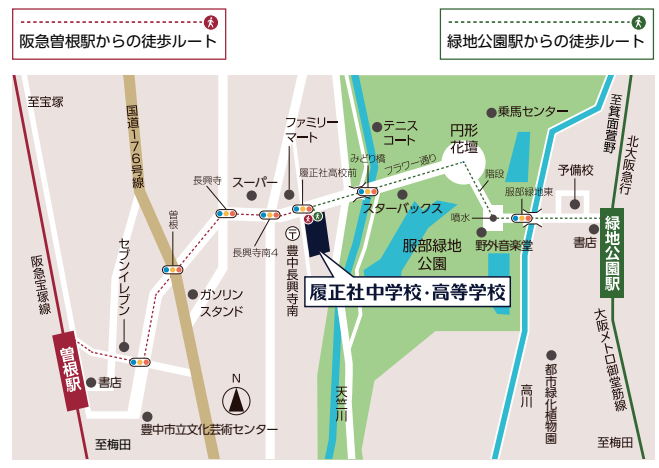
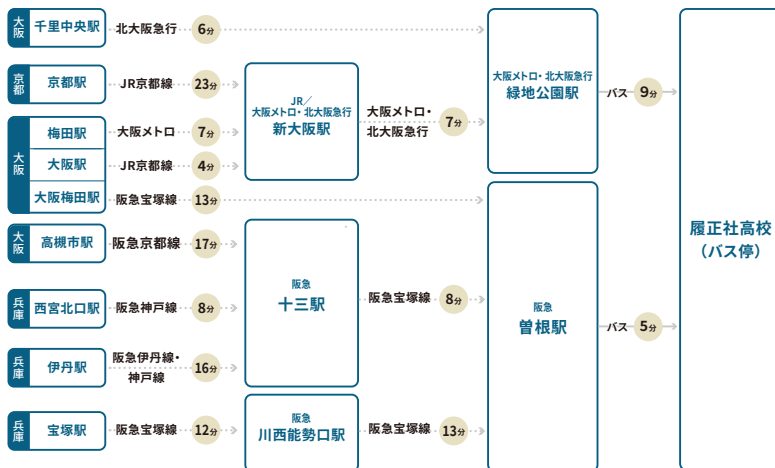
自分の今があるのは縁ある人々
(ご家族や恩師)のお陰であることを自覚し、
その思いに報いるように行動する。

2027年度入試 学校説明会日程

最新情報はホームページをご覧ください。

■ 第1回	2026年 7月26日 日	9:30～	■ 第7回	2026年 10月10日 土	9:30～
■ 第2回	2026年 8月 1日 土	9:30～	■ 第8回	2026年 10月24日 土	9:30～
■ 第3回	2026年 8月 8日 土	9:30～	■ 第9回	2026年 10月31日 土	9:30～
■ 第4回	2026年 8月22日 土	9:30～	■ 第10回	2026年 11月 7日 土	13:30～
■ 第5回	2026年 9月12日 土	9:30～	■ 第11回	2026年 11月28日 土	9:30～
■ 第6回	2026年 9月26日 土	9:30～	■ 第12回	2026年 12月12日 土	9:30～

■…体験授業を実施



■ Osaka Metro御堂筋線・北大阪急行「緑地公園駅」より西へバス9分または徒歩18分
■ 阪急電鉄 宝塚線「曾根駅」より東へバス5分または徒歩15分



履正社高等学校



本校HPは
こちら

〒561-0874 大阪府豊中市長興寺南4-3-19 TEL.06-6864-0456(代) FAX.06-6865-1508

riseisha.ed.jp